

図書館のサービス計画

1 図書館サービスとは

(1) 図書館法 第3条 図書館奉仕

(2) 図書館サービスの種類(「図書館サービス論」JLA図書館情報学テキストシリーズより)

利用者サービス = 直接サービス

(1) サービス内容・・・資料提供(閲覧・貸出・リクエスト)

情報提供(レファレンス・レフェラル)

複写サービス

「場」の提供

(2) 対象別サービス・・・児童・ヤングアダルト・高齢者・障害者・多文化

(3) 利用目的対応型サービス

・・・ビジネス支援・行政社会活動支援・日常的問題解決支援

特定資料利用支援・情報活用能力育成支援・施設利用支援

参照「地域の情報ハブとしての図書館 - 課題解決型の図書館を目指して - 」

テクニカルサービス = 間接サービス

(3) 公共図書館の業務分析

2 サービス計画の目的は

図書館サービスの深化のために

3 サービス計画の立案の手順と視点～演習・自治体の事例を参考に～

(1) テーマの設定

(2) サービス計画立案の前提

自治体の現状

図書館周辺の社会(地域)調査

自治体の振興計画

自治体の財政

国等の基準・法律

自治体の過去の図書館整備基本構想等

(3) 現状と課題の整理

図書館サービスの施策・事業内容(現状)

図書館サービスの課題(問題点)

(4) 課題解決の方策(P L A N)

目標の設定

年次計画の作成

(D O)

(5) 点検評価(C H E C K)

(6) 再構築(A C T I O N)

4 さいたま市の事例

(1) 図書館整備基本構想

(2) 公共施設適正配置方針

(3) 北浦和図書館業務報告